



ゼッケン：

On Board Camera Form 車載カメラ用紙

19.2 競技規則

すべてのチームは、レース大会中のすべてのセッションで車載カメラが機能していることを確認しなければなりません。カメラの電源がオンになっていて録画中であること、映像が鮮明であること、レンズがきれいであること、バッテリーが充電されていること、セッションの継続時間に耐えられるだけのメモリがカードに挿入されていることが必要です。カメラは、オフィシャルから別の指示がない限り、前方を向いてフロントウィンドウからの映像を録画しなければなりません。これに従わない団体/チームは、審査委員に送られ、大会中に罰則を受ける可能性があります。公式の車載カメラは、シーズン中にブルテンによって義務付けられる場合があります。

1: チーム詳細：

チーム名：.....

チーム監督名:.....

カメラの使用：

- 私はここに、車載カメラが個人使用目的のみであることを証明します。
- その他の用途（許可が必要）

一般原則：

- カメラは、車検員によって安全であると証明されなければなりません。ヘルメットカメラは許可されません。ライブ映像を送信するカメラは禁止されています。
- カメラの重量は、車検のための車両の最低重量には含まれません。
- 車載カメラシステムからのデータは、インシデント検証のために、競技長または審査委員会の指示により使用される場合があります。
- 車載カメラシステムのデータはすべて主催者が所有するものとします。
- **主催者による特別な許可がない限り**、画像を配布、共有、またはインターネット上にアップロードすることはできません。
- カメラが個人の使用目的でない場合、プロモーターが要請を評価できるよう、さらなる情報を提供する必要がある場合があります。

チーム署名：.....

2: 技術委員により記入

私は、安全上の目的のため、個人用車載カメラが技術委員によって検査されたことを確認します。

車内の位置 署名

